



こんにちは 森林官です!

上川中部森林管理署
大函森林事務所
首席森林官 佐藤 泉

【地域のご紹介】

大函森林事務所は、北海道のほぼ中央に広がる日本最大の山岳自然公園「大雪山国立公園」の北部に位置する上川町に所在しています。

上川町は、柱状節理が創り出す大瀑布「銀河の滝」がある層雲峡温泉をはじめ、3つの温泉郷を有します。

層雲峡では、極寒の自然を生かして作られた氷のオブジェがライトアップにより幻想的な光景を演出する「氷瀑まつり」が開催されます。

また、スキージャンプの原田雅彦氏や高梨沙羅選手の出身地でもあります。



氷瀑まつり

【森林事務所の概要と GSS】

大函森林事務所が管轄する国有林は、大函担当区と石狩担当区を合わせた約 32,500 ヘクタール、全域が大雪山国立公園に指定され、森林からの水のほとんどは、大雪湖（大雪ダム）に注ぎ、ダムの水源となっています。

林野巡視や林道点検が森林官の主な業務となりますが、管轄区域内には、黒岳森林パトロール事務所（黒岳7合目）と森林パトロール高原事務所（高原温泉）があり、6月中旬～10月中旬（平日）の間、GSS（グリーン・サポート・スタッフ）

4名が駐在し、黒岳（1,984m）と緑岳（2,019m）の歩道巡視や管理等を行っています。



森林パトロール高原事務所

黒岳には、ロープウェイとリフトが運行されており、海外からの方も多く、年間2万人を超える方々が観光等に訪れます。



沼巡りコースの紅葉

【最後に】

赴任して2年目、大雪山国立公園のお膝元なので、公私ともに大雪山系を満喫しています。

また、上川町は、地域おこし協力隊出身の若者が、色々なイベントを開催しています。その様なイベントや町主催の教室などに参加したり、カフェ巡りをして少しですが、地域の人たちとの交流も楽しんでいます。